

# 見積システム - QA #131

## CAD読込の自動拾い明細No628

2015/07/31 11:03 - 姜 玉華

ステータス:	終了	開始日:	2015/07/31
優先度:	通常	期日:	
担当者:	堀 寛	進捗率:	0%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:		作業時間の記録:	0.00時間
説明 CAD読込みの仕様書に、「自動拾い (TCAD読込時)」シート 明細No628は、下記の記述があります。つまり、明細No628は、二つの方法で作成しています。 既存は、だけで作っていますが、は、今回新規作成です。確認したいのは、と は、同に存在する場合、を に上書きして、宜しいでしょうか？ TCAD計算結果 MTUデータ"RA"			

### 履歴

#1 - 2015/07/31 11:56 - 堀 寛

- 担当者を堀 寛 から 姜 玉華 に変更

TCAD計算結果は、どこに書かれていますか  
「自動拾い (TCAD読込時)」シートのことじゃないですよ。  
どういう計算をしているか教えてください。

#2 - 2015/07/31 11:59 - 姜 玉華

- 担当者を姜 玉華 から 堀 寛 に変更

機能定義書 (データ取込)シートの827行目です。下記の計算結果を使います。  
床合板加工枚数 = 合計枚数24mm + 合計枚数28mm - 加工無し

#3 - 2015/07/31 12:06 - 堀 寛

- 担当者を堀 寛 から 姜 玉華 に変更

そこだけ見ても、6 2 8 に書き込むというのがわかりません。

#4 - 2015/07/31 12:12 - 姜 玉華

No628は、の作成方法としては、「床合板加工枚数」で設定しますが、どこか分からない？  
床合板加工枚数 = 合計枚数24mm + 合計枚数28mm - 加工無し

#5 - 2015/07/31 12:13 - 姜 玉華

- 担当者を姜 玉華 から 堀 寛 に変更

#6 - 2015/07/31 12:47 - 堀 寛

- ファイル 8 2 7 行目辺り.xls を追加

添付の資料のどこに6 2 8 が書かれていますか？

#7 - 2015/07/31 12:47 - 堀 寛

- 担当者を堀 寛 から 姜 玉華 に変更

#8 - 2015/07/31 13:02 - 姜 玉華

- 担当者を姜 玉華 から 堀 寛 に変更

添付資料に書いていないけど、自動拾い (TCAD読込時) シートの明細NO628で、「TCAD計算結果」という記述により、既存のVBA調査して、下記の値を使っていることが分かりました。  
床合板加工枚数 = 合計枚数24mm + 合計枚数28mm - 加工無し

#9 - 2015/07/31 13:10 - 堀 寛

何度も言いますが、ソースを見ているわけではないので、

「TCAD計算結果」 = 6 2 8

にはつながりません。

最初から、ソースでそうなっていると書いてください。

ユーザーに確認します。

#10 - 2015/07/31 13:41 - 姜 玉華

No628は、既存もありますよね。 は、既存の作り方と同じことも書いていますよね。  
今回 の作り方は、追加されます。 は既存と同じなので、ソースを見なくても、作り方は、わからなくても、構わないと思っています。  
確認したいのは、 と 同時に存在する場合、どうするかだけです。

#11 - 2015/07/31 18:12 - 堀 寛

- 担当者を堀 寛 から 姜 玉華 に変更

R AのデータのみでOKです。

#12 - 2015/08/01 10:22 - 姜 玉華

念のために、確認させていただきます。  
628は、 と が同時存在する場合、 を に上書きするという理解で宜しいでしょうか？  
それとも、 の計算が要らなく、 のみで628を作成することですか？

#13 - 2015/08/01 10:23 - 姜 玉華

- 担当者を姜 玉華 から 堀 寛 に変更

#14 - 2015/08/03 07:28 - 堀 寛

のR AのみでOKです。  
同じ計算をC A Dが行っていることを、ユーザーと確認済みです。

#15 - 2015/08/03 07:29 - 堀 寛

- 担当者を堀 寛 から 姜 玉華 に変更

#16 - 2015/08/03 09:12 - 姜 玉華  
- 担当者を姜 玉華 から 堀 寛 に変更

#17 - 2015/08/03 09:12 - 姜 玉華  
- ステータスを新規 から 終了 に変更

#### ファイル

---

8 2 7行目辺り.xls	53.5 KB	2015/07/31	堀 寛
---------------	---------	------------	-----